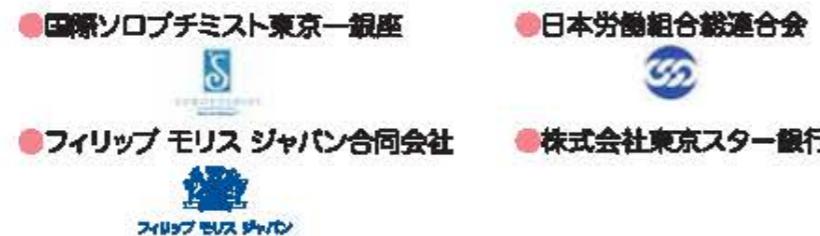


## 寄付者・寄付団体

- 株式会社日本ロレアル  
L'ORÉAL  
JAPAN
- 株式会社ジョイフルライフ  
Joyful Life
- 個人の寄付者のみなさま



## 委託・補助金事業

- 厚生労働省(ひとり親家庭等自立促進基盤事業補助金)
- 兵庫県明石市(ひとり親総合支援事業)
- 東京都武蔵野市(ひとり親総合相談)

## 協力団体

- アウトドアイベント支援団体 オレンジフラッグ
- 一般財団法人主婦会館
- NPO法人チャリティーサンタ
- 株式会社カタログハウス
- 川村通商株式会社
- ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会
- 世田谷区立男女共同参画センターらぶらす
- 特定非営利活動法人おてらおやつクラブ
- 特定非営利活動法人森のライフスタイル研究所
- セカンドハーベスト・ジャパン(認定)
- 特定非営利活動法人Motivation Maker
- フードバンク
- フードバンクいたばし
- 緑と農の体験塾

## ご支援のお願い

私たちの事業はさまざまな団体のご協力、個人や企業からの寄付金によって成り立っています。今後、多くの方に支援の輪を広げるために、どうぞサポーターになって私たちの活動を継続的に支えてくださいよう、お願い申し上げます。

### クレジットカードによるご寄付

マンスリーサポーター 月1000円、3000円  
年間サポーター 1口5000円から  
一回だけのご寄付も受け付けています。

### 郵便振替によるご寄付

郵便振替口座 00170-4-152781  
NPO法人しんぐるまざあず・ふおーらむ  
※振替用紙に「寄付」とお書きください  
※領収書が必要な方はその旨お書き添えください。

認定NPO法人申請中(2018年5月現在)

認定NPO法人取得後は、寄付控除が受けられるようになります。

### 銀行振込によるご寄付

①ゆうちょ銀行 〇一九店(ゼロイチキユウ店)  
当座 0152781  
NPO法人しんぐるまざあず・ふおーらむ  
②三菱UFJ銀行 高田馬場駅前支店  
普通預金 4536336  
特定非営利活動法人しんぐるまざあずふおーらむ  
※振込人名の頭に「キフ」とつけてください。  
※お振込後、ご住所、連絡先、領収書の要・不要を  
ファックスかメールでご連絡ください。

特定非営利活動法人 しんぐるまざあず・ふおーらむ

# Annual Report 2017

## 2017年活動報告



single  
mothers  
for U-m

しんぐるまざあず・ふおーらむ

〒101-0051千代田区神田神保町2-28 日下ビル4階  
TEL 03-3263-1519 FAX 03-6272-3792

E-mail info@single-mama.com  
<http://www.single-mama.com>



## シングルマザーキャリア支援プログラム「未来への扉」

2016年度よりスタートさせた、世界最大手の化粧品会社ロレアルグループの日本法人である「日本ロレアル」と提携したキャリア支援プログラムです。シングルマザーがより安定した仕事に就けるよう、多彩なプログラムを5か月間(原則月2回、日曜日に開催)にわたりて展開し、就労の機会を提供しました。  
(第2期:2017年4月~8月、第3期:2017年10月~2018年2月)

### 〈共通講座〉

ビジネスに必要なビジネススキル(ビジネスマナー、文書作成、パソコンスキルなど)、身だしなみ(スキンケア、メイク、ヘアケア)を学びました。



### 〈オフィスワークコース〉

アデコの社員としてアデコの受託案件先のプロジェクトリーダー(管理者)または、受託案件先でのオペレータースタッフ(実務者)としてオフィスワークでの就労をめざします。



### 〈美容部員コース〉

日本ロレアルの高級化粧品ブランドで働く美容部員をめざすコース



### ●電話相談・メール相談

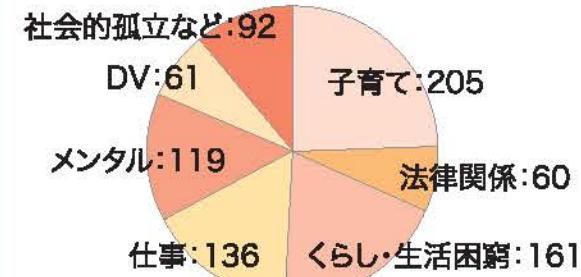
電話相談(毎週火・水曜日 年間99日実施)

相談件数: 495件

メール相談 140件

全国から、孤立していたり、精神的・経済的にも苦しい生活のなか、さまざまな困りごとを抱えているシングルマザーの声を聴き、困りごとと一緒に考え、解決をはかりました。

#### 電話相談の内容内訳



### ●グループ相談会に

ファシリテーターを派遣

シングルマザー同士が安心して話ができる場です。参加すると元気になっていき、困りごとの解決の道が見えてきます。プライバシーを守り、安心・安全のルールを伝えています。

- 世田谷区立男女共同参画センターらぶらす(計6回)
- 千代田区四谷 主婦連合会(計7回)
- 神奈川県川崎市男女共同参画センター すくらむ21(計3回)
- 埼玉県富士見市(計3回)



11 月 18 日 水 2017年(平成29年)9月18日(月曜日) 東京

シングルマザー対象 キャリアアップ講座

採用に直結スキル磨く

受講生の声

**●Aさん**

何のために仕事をしている意味を初めて考えることができました。今まで、仕事は自分のためと考えていましたが、自分の仕事が会社や社会へ貢献しているということを学んだので、これからは、社会や会社のためにどうしたら良いかを考えていきたいと思います。

NPOと企業連携 新たな就労支援を

**●Bさん**

「美容部員の講座」では、美容部員の役割や立ち振る舞いを教えて頂いて、どのように点に気をつけて接客をしたら良いか、具体的な接客の方を学ぶことができました。これから、美容部員になるとができたなら、今日、教えていただいたことを忘れずに実行していきたいと思います。



### ●パーソナルサポート

シングルマザー一人ひとりを支える就労準備支援・居場所づくり・同行支援

ご本人の尊厳を大切に支援しています。

### ●ひとり親総合相談事業

自治体からの委託事業として生活相談

明石市からの委託事業のひとつとして、児童扶養手当現況届時のひとり親総合相談事業の中で生活相談を受けました。7月22日には研修を実施しました。この事業は、厚生労働省のモデル事業となりました。

武蔵野市からの委託事業として児童扶養手当現況届時のひとり親総合相談を行いました。

### ●食の支援

さまざまな団体の協力による食の支援でシングルマザーと子どもの体と心を支えています。

セカンドハーベスト・ジャパン、米comeプロジェクト、ジョイフルライフ、野菜のおすそわけプロジェクト、おてらおやつクラブのご協力により、500超の食品を送付しました。

#### 『食品支援を受けた方のありがとうの声』

「調味料からお菓子まで、本当にありがとうございます。子どもが大喜びで袋を開けていました。」

「開封した途端、太陽の香りが立派なお野菜から溢れてきました! 気持ちが久しぶりに上を向きました!!」

「食べ盛りの子どもたちは、おやつもおにぎりが大好きなので、炊いても炊いてもすぐなくなってしまうお米…本当に助かりました。」

### ひとり親向けセミナー

\*厚生労働省ひとり親家庭等自立促進基盤事業補助金により、4種のひとり親の母向けセミナーを開催しました。

①FP受験対策講座(7月2日・17日)  
参加者からFP合格者が4人!

②エンパワメントセミナー(10月14日・11月11日・1月27日)  
参加者の自己尊重感をアップ 職場や子どもとのコミュニケーション力につける

③ライフプランマネーセミナー(11月23日)  
シングルマザーが悩むお金とライフプランを学び将来の見通しが立てられるようになった

④ライフプランセミナー(3月4日)  
シングルマザーフェスタにおいて開催

\*明石市委託事業によるひとり親の母向けセミナー  
ライフプランセミナー(9月3日)、教育費セミナーと親子交流イベント(11月25日)、エンパワメントセミナー(2月3日)を開催しました。

### 支援者向け講座

・ひとり親サポーター養成研修(9月23日・24日)  
関東圏を中心に、山口県、香川県、三重県、岐阜県、秋田県から母子父子自立支援員、若者サポートステーション職員、子ども食堂主催者、助産師、保育士など44人が参加、ひとり親当事者も支援者を目指しても参加しました。

・ひとり親サポーター養成フォローアップ研修(10月28日)

安心感・安全感を与えるアプローチ、ノンジャッジメンタルな相談対応とは何かについてワークを行いました。

共催:(一財)主婦会館  
厚生労働省ひとり親家庭自立促進基盤事業補助金

### シングルマザーフェスタ

78組、親子で150人が参加

シンママのためのライフプランと教育費ブチセミナー、仕事応援セミナー、お仕事応援コーナー、相談コーナー、ママカフェと子どもスペース、ビューティコーナー、スープ提供コーナー、おてらおやつクラブ提供のお土産つき

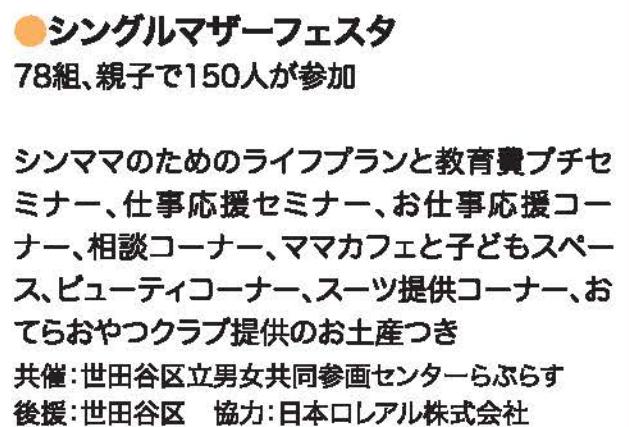
共催:世田谷区立男女共同参画センターらぶらす  
後援:世田谷区 協力:日本ロレアル株式会社



### 講師派遣

年間:36回 総参加人数:1195人

テーマは、ひとり親向けの講座、マネーライフプラン、一般向けの子どもの貧困・女性の貧困問題、支援者向けの講座など多様で、関東を中心に熊本県益城町、宮城県石巻市などの被災地、明石市、豊橋市、佐世保市など全国各地からの依頼に応えました。



### ひとり親新聞『Smoms』発行

約30自治体の協力で、ひとり親に役立つ情報を5万5000人のシングルマザー、シングルファーザーに届けました。

137人からのアンケートの回答として「この新聞を読んで、すごく泣きました。自分だけじゃないと、勇気づけられました」、「くじけそうになることもあるけど、そんなときに読み返したい!」などの感想が届きました。

厚生労働省ひとり親家庭等自立促進基盤事業補助金で作成



### メールマガジン配信

登録会員は、1,300人を突破!!

月2~3回無料配信

ひとり親支援に関するさまざまな情報やの親子向けイベント、各種セミナー、食の支援のお知らせなど、ママも子どももうれしい情報をお届けしました。登録会員は、日々増加中。

### 「教育費サポートブック2018年版」

1万冊発行 2,000冊を無料配布

毎年のように変わる奨学金制度の最新情報や、通信制、夜間部の案内や、働きながら進学できる方法、給付型の奨学金などの情報を盛り込み、当事者の声を多数掲載しました。

協力:東京スター銀行



### ニュースレターの発行

年4回発行 発行部数:1,100部

シングルマザーにとって身近な問題の特集や役に立つ情報などを掲載。

今後はひとり親のための新聞・WEB版『Smoms』に統合予定です。

### ●入学お祝い金事業

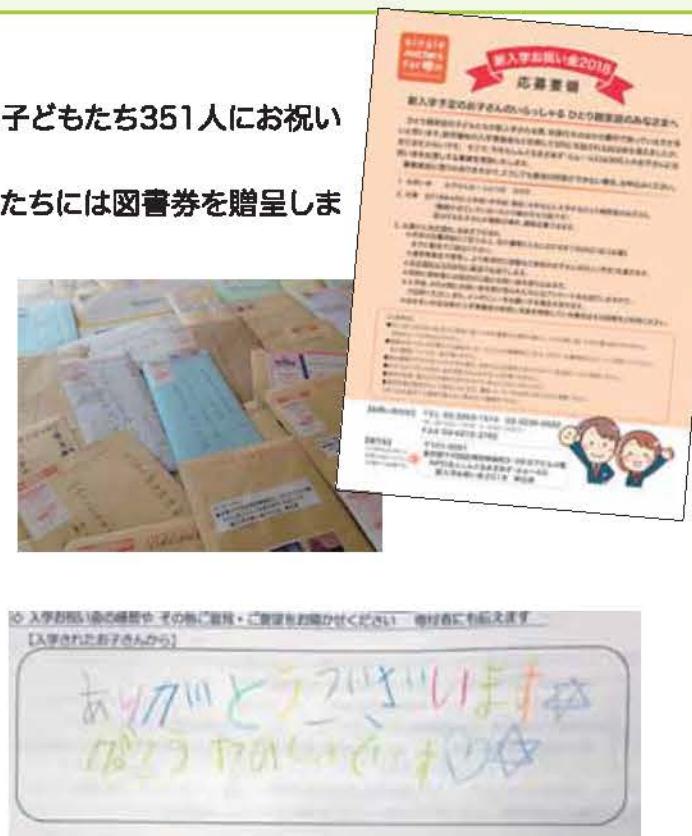
小学校、中学校、高校、大学などに進学する子どもたち351人にお祝い金3万円を贈りました。

300人の枠に525人が応募。選外の子どもたちには図書券を贈呈しました。

この事業の成果として小中学校の就学援助制度において入学準備金の入学前支給が全国5割の自治体に広がりました。



ランドセルを購入できなかったお子さん  
3人に寄贈のランドセルを送付しました。



### ●季節の楽しい集まり～親子向けイベント

#### 1. パーベキュー(9月9日 小金井公園)

協力:オレンジフラッグ

#### 2. クリスマス会(12月24日 文京シビックセンター・スカイホール)

協力:大和証券グループ、チャリティサンタ、匿名の個人、ジョイフルライフ  
その他、企業と連携し、キッザニア招待イベント、お正月クラシック  
コンサート、焼肉大会などにご参加いただきました。



### ●学習支援

46回開催 6人の子どもが参加。  
子どもたちが集中して勉強するように  
成長しました。



### ■メディア掲載リスト

2017/4/24	読売新聞	「伴走記」	赤石理事長を取材
2017/4/27	読売新聞	「子どもの貧困 入学・卒業に準備金 民間団体事業へ広がる寄付」	赤石理事長を取材
2017/5/17	Yahoo!ニュース	「世界一がんばっているママたちへ」	赤石理事長寄稿
2017/6/17	朝日新聞	「シングルマザーを正社員に スキル向上から選考まで支援」	シングルマザーのキャリア支援プログラム「未来への扉」を紹介
2017/6/26	報道ライブ iNsideOUT(BS11)	「生活苦 シングルマザーの叫び」	赤石理事長ゲスト出演
2017/7/7	毎日新聞	「児童扶養手当 まとめ支給見直す動き 毎月支給で家計の安定を」	赤石理事長コメント
2017/7/15	毎日新聞	「妊娠中退 子供のためにも卒業支援を…NPO世話人ら発信」	赤石理事長がコメント
2017/7/30	毎日新聞	「妊娠 学業継続を 高校自主退学で生活困難に」	取材に協力(このあと妊娠自主退学問題が社会問題化)
2017/8/1	愛媛新聞	「NPO法人・赤石理事長 ひとり親家庭の現状と支援策を講演」	
2017/8/14	東京新聞	「児童扶養手当 年3回→6回 厚労省検討、19年度にも」	赤石理事長コメント
2017/9/16	NHK	「ウワサの保護者会」	赤石理事長出演
2017/9/18	東京新聞	「シングルマザー対象 キャリアアップ講座 採用に直結スキル磨く」	「未来への扉」を紹介
2017/11/10	NHK	「オイコノミア」で「未来への扉」を紹介	事務局・大塚さん出演
2017/11/21	朝日新聞	「キッズウィーク 親は休める?」	赤石理事長コメント
2017/12/10	東京新聞	「<家族のこと話そう>両親の確執つらい思い NPO法人「しんぐる まざあず・ふおーらむ」理事長・赤石千衣子さん」	
2017/12/17	Yahoo!ニュース	「子育て世帯を直撃する生活保護の自動車保有問題」	赤石理事長執筆
2017/12/29	Yahoo!ニュース	「3人のママの声が税制を動かそうとしている 寡婦控除税制改正まであと一歩」	赤石理事長が執筆
2018/2/4	東京新聞	「ひとり親支援 未婚に拡大 6月から政令改正」	赤石理事長がコメント
2018/2/4	NHK首都圏ニュース	「子ども食堂サミット運営考える集会」	赤石理事長が発言
2018/2/5	AERA	「生きづらさを仕事に変えた 社会起業家 54人」	赤石理事長が紹介される
2018/3月号	STORY	「私たちの CHALLENGE STORY.」	丸山理事が紹介される
2018/3/30	東京新聞	「広がる子ども食堂課題は」 <a href="http://www.tokyo-np.co.jp/article/living/life/201803/CK2018033002000196.html">http://www.tokyo-np.co.jp/article/living/life/201803/CK2018033002000196.html</a>	赤石理事長がコメント

### ■政策提言

#### ●児童扶養手当制度が改善

児童扶養手当の支給回数を  
年3回から6回の隔月奇数月支給に  
全部支給の所得制限が  
130万円→160万円に上昇



#### ●高校妊娠中退について

子供の貧困を招いていると問題提起、  
文部科学省の初の実態調査が行われ、  
自主退学防止への流れをつくりました。



#### ●寡婦控除のみなし適用拡大 税制改正に期待

自治体ごとにばらばらだった寡婦控除のみなし適用が保育料等25施策で、全国統一で実施されることになりました。(2018年度)  
ひとり親の貧困の改善のために、税額の算出においても寡婦(夫)控除を非婚のひとり親にも適用するよう働きかけています。

